

新潟大学佐渡自然共生科学センター・教員公募要項

1. 所属 新潟大学佐渡自然共生科学センター
2. 担当部局・学部・研究科
 - ・佐渡自然共生科学センター海洋領域／臨海実験所
 - ・理学部・農学部：生物学プログラム、フィールド科学人材育成プログラム
 - ・大学院自然科学研究科：基礎生命科学コース、フィールド科学コース
 - ・大学院総合学術研究科（2026年4月開設）：生命環境・食料科学プログラム
　　フィールド科学プログラム
3. 担当予定科目
 - ・学部：水圏生態学、系統動物学、臨海実習I、臨海実習II（公開臨海実習）等
 - ・大学院：先端臨海実習 等
4. 専門分野 海洋生物学、水圏生態学
5. 職種・人員 准教授（女性限定、常勤、任期5年（更新可））1名
6. 採用予定日 令和8年4月1日以降のできるだけ早い時期
7. 給与 年俸制（国立大学法人新潟大学新年俸制教員給与規程）、その他、本学の諸規程による。
8. 職務内容・条件及び勤務地
<職務内容・条件>
 - 1) 海洋や森里海をつなぐ川を中心とした水圏生態系に生息する生物の生態・生理・発生・行動・進化などに関する研究を推進するとともに、佐渡自然共生科学センターの森林領域・里山領域・コミュニティデザイン室の教員と協力して、森里海生態系の成り立ちや生態間の相互作用についての研究、ならびに自然共生科学に関連した共同研究を積極的に推進する。
 - 2) 理学部、農学部、大学院自然科学研究科、大学院総合学術研究科において、海洋生物学、水圏生態学に関する教育と研究に熱意をもって取り組む。
 - 3) 佐渡自然共生科学センター、大学院、学部、プログラム等の運営に積極的に取り組む。
 - 4) 教育関係共同利用拠点活動、国際交流、地域連携、産学連携に積極的に取り組む。
9. 応募資格
<勤務地>

新潟大学佐渡自然共生科学センター臨海実験所（新潟県佐渡市達者87）

 - 1) 女性であること。
※新潟大学では、男女共同参画およびダイバーシティの視点に立った教育・研究・就業環境整備を推進しています。本公募では、男女雇用機会均等法第8条に則り、女性教員の割合が少ない現状を積極的に改善するための措置として女性に限定した公募を実施します。
 - 2) 博士の学位を有すること。

- 3) 海洋生物学、水圏生態学の分野で優れた研究・教育業績があり、専門分野の講義や実習を担当できること。
- 4) 佐渡市内に居住可能であること

10. 応募書類

- 1) 履歴書：様式任意。氏名、現住所、電話番号、メールアドレス、大学入学以降の学歴、職歴、学位、学会・社会活動、資格、賞罰を記入のうえ写真を貼付し署名すること。
- 2) 研究業績書：様式任意。著書、学位論文、査読付き研究論文（SCI雑誌に掲載された論文はその旨を明記すること）、総説、その他研究論文・報告書等、特許、最近5年間の学会発表（国際と国内に分けて、招待講演の場合はその旨を明記すること）。
- 3) 主要研究業績の別刷または写し3編以内。
- 4) 教育業績書：これまで担当した講義・実習、指導学生数（学年と主指導・副指導を明記すること）。
- 5) 外部資金の獲得状況：これまで獲得した科研費、その他競争的資金、受託研究等（代表・分担の別（分担の場合は代表者名）と金額（分担の場合は分担額）を明記すること）。
- 6) これまでの研究・教育の概要、および採用された場合の研究・教育の抱負について、合わせて2,000字以内で記述したもの。
- 7) 国際交流、地域連携、产学連携などに関わる実績がある場合には、その内容を示したリストおよび資料（雑誌や新聞記事などでも可）。
- 8) 応募者について照会可能な2名の方の氏名と連絡先。

（備考）応募書類は返却しません。応募に関する秘密は厳守します。また、本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理します。

11. 応募締切：令和8年2月6日（金）必着

12. 選考方法

応募書類による一次選考を行った後に、対面またはオンラインでの面接による最終選考を実施します。最終選考が対面となった場合の面接会場は新潟市内となります。ただし、その際の旅費等は支給できませんのでご了解ください。

13. 提出書類の送付先及び問合せ先

＜提出書類の送付先＞

sadojimu@adm.niigata-u.ac.jp ※「@」は半角に変更してください。

※応募書類をPDFファイルにまとめ「佐渡自然共生科学センター教員応募（氏名）」のファイル名で保存し、上記アドレスに件名を「佐渡自然共生科学センター海洋領域教員応募（氏名）」として、メールに添付してお送りください。別途、郵送による書類の提出は不要です。応募書類のファイル容量は10MBまでとし、それ以上の容量となる場合は、下記問合せ先まで送付方法についてお問合せください。

＜問合せ先＞

新潟大学佐渡自然共生科学センター事務室

E-mail : sadojimu@adm.niigata-u.ac.jp ※「@」は半角に変更してください。

電話 : 0259-22-3885, FAX : 0259-22-3990

〒952-0103 新潟県佐渡市新穂潟上 1011-1

14. その他

- ・新潟大学では、キャンパス・グローバリゼイションの実現に向けて、グローバル対応力の高い教員の採用を推進しており、多様な言語を母語とする学生、研究者との日本語、英語を使ったコミュニケーション能力のある方の応募を歓迎します。

(備考) 新潟大学、佐渡自然共生科学センター、臨海実験所の概要については、下記のホームページをご参照ください。

・新潟大学 <https://www.niigata-u.ac.jp>

・新潟大学佐渡自然共生科学センター <https://www.sices.niigata-u.ac.jp/>

・海洋領域/臨海実験所 <https://www.sc.niigata-u.ac.jp/sc/sadomarine/>